

「2011 エネルギアグループCSR報告書」の主な記載内容

○「地域とともに歩んだ60年（4～7頁）」

創立60周年にあたり、「地域とともに歩んだ60年」と題し、これまで当社を支えていただいた皆さまへの感謝を伝えるとともに、時代のニーズに対応しながら、電気の安定供給を通して地域の発展に貢献し、地域の皆さまとともに歩んできた当社の歴史を紹介しています。

○CSRの取り組み

1. 東日本大震災に伴う対応〔「安全の確保（14～17頁）」〕

東日本大震災を受けての原子力発電所の安全対策についてご理解いただくため、島根原子力発電所における安全確保の取り組みとして、津波に対する緊急安全対策や、更なる信頼性向上対策等について掲載しています。

2. 環境管理目標等の一部見直し〔「環境問題への積極的な取り組み（30～63頁）」〕

「中国電力環境行動計画」に掲げる環境管理目標の2010年度取り組み結果を踏まえ、次の目標（2012年度目標）のより確実な達成を図るため、経過目標として新たに2011年度目標を設定するとともに、社員の環境意識の高揚を図るとの観点等から、事務用品類グリーン購入比率の数値目標など2012年度目標を一部見直しています。

なお、中期重点目標として掲げる「CO₂排出原単位の低減」（2008～2012年度における使用端CO₂排出原単位を、1990年度実績から平均で20%程度低減）については、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づきCO₂排出クレジットを反映した結果、2010年度のCO₂排出原単位は0.491kg-CO₂/kWh^{*}（CO₂排出量3,064万t）で、1990年度実績比20%減となりました。

3. その他

将来にわたり電気を安定的に供給するための当社の取り組みやグループ一体となったサービスの提供〔「お客さま本位の徹底（25～29頁）」〕、地域における社会貢献活動〔「地域社会発展への貢献（64～67頁）」〕等について掲載しています。

以上

^{*} CO₂排出クレジット反映前は0.728kg-CO₂/kWh（CO₂排出量4,542万t）。クレジット反映前および反映後の数値については、「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度」の電気事業者別のCO₂排出係数として、政府より別途公表されます。